

計画下水集計表

【排水区域別の接続管径の容量確認】

樹記号 排水面積 (ha)	排水区域		降雨量 × 60/360	雨水量 (m³/S)	汚水量 (m³/S)	ポンプUP (雨水・汚水・湧水) (m³/S)	合計 (m³/S)	接続 管径 (mm)	許容流量 (m³/S)	備 考	算定式及び計画緒元
	係数	面積(ha)									
(No. 1) 0.025182 ha	0.95	0.019552	× 60/360 (0.1667)	0.0030964	0.00150 m³/S	m³/S	0.00544	T.P150	0.0164	既設 OK	[雨水量計算] (ブリックス式) Qr = R · C · A · S / A S/A 1の場合は、S/A = 1とする。 Qr: 計画雨水流出量 (m³/S) R: 降雨量 (1/360) = 0.1667 A: 排水面積 (ha) I: 降雨強度60 (mm/hr) S: 地表平均勾配 (%) 通常は (5) C: 流出係数 屋根 (建物) 0.95 舗装地 0.90 未舗装 (砂、砂利等) 0.30 緑地 0.25 水面 (プール、池) 1.00 舗装地 (透水性) 0.60
	0.90	0.005630		0.0008447							
	0.30										
	0.25										
	1.00										
	0.60										
(No. 2) 0.01681 ha	0.95	0.015560	× 60/360 (0.1667)	0.0024642	m³/S	m³/S	0.00246	塩ビ150	0.02353	新設 OK	参考 ・排水管の能力 (許容流量) コンクリート管 D = 150mm 0.0164m³/S S = 1.5/100 D = 200mm 0.0328m³/S S = 1.2/100 D = 250mm 0.0458m³/S S = 1.0/150 D = 300mm 0.0752m³/S S = 1.0/150 ・排水管の能力 (許容流量) 塩ビ管 D = 150mm 0.02353m³/S S = 1.5/100 D = 200mm 0.04658m³/S S = 1.2/100 D = 250mm 0.07846m³/S S = 1.0/150 D = 300mm 0.10538m³/S S = 1.0/150 ・(下流公共下水の能力チェック) 抑制前の流出量 (上段) において 許容流量以下になるよう計画すること。 上段は流出抑制前を、下段は流出抑制後の数値を表す。
	0.90										
	0.30										
	0.25	0.001250									
	1.00										
	0.60										
(No. 3) 0.00728 ha	0.95	0.002560	× 60/360 (0.1667)	0.0004054	m³/S	0.00167 m³/S	0.00278	T.P150	0.0164	既設 OK	[その他] 流出係数別による区域の表示と面積の記入及び排水区域並びに接続樹記号を図面に表示する。 透水性舗装 (0.6) を採用する場合は、断面図 (総厚20cm以上) 汚水量・ポンプ排水量は、算出根拠を、ポンプは能力曲線図 (メーカーカタログ等) の資料を添付する。地下排水槽の容量根拠を添付する。
	0.90	0.004720		0.0007081							
	0.30										
	0.25										
	1.00										
	0.60										
(No. 4) 0.02561 ha	0.95	0.020575	× 60/360 (0.1667)	0.0032584	m³/S	m³/S	0.00386	T.P150	0.0164	既設 OK	[その他] 流出係数別による区域の表示と面積の記入及び排水区域並びに接続樹記号を図面に表示する。 透水性舗装 (0.6) を採用する場合は、断面図 (総厚20cm以上) 汚水量・ポンプ排水量は、算出根拠を、ポンプは能力曲線図 (メーカーカタログ等) の資料を添付する。地下排水槽の容量根拠を添付する。
	0.90	0.003630		0.0005446							
	0.30										
	0.25	0.00140		0.0000583							
	1.00										
	0.60										
(No. 計) 0.074877 ha	0.95	0.059118	× 60/360 (0.1667)	0.0093622	0.00150 m³/S	0.00167 m³/S	0.01796				[その他] 流出係数別による区域の表示と面積の記入及び排水区域並びに接続樹記号を図面に表示する。 透水性舗装 (0.6) を採用する場合は、断面図 (総厚20cm以上) 汚水量・ポンプ排水量は、算出根拠を、ポンプは能力曲線図 (メーカーカタログ等) の資料を添付する。地下排水槽の容量根拠を添付する。
	0.90	0.03490		0.0052360							
	0.30										
	0.25	0.004676		0.0001949							
	1.00										
	0.60										

最終欄には各々の合計量を記入する。